

知的財産侵害物品差止件数が過去最多！

～平成29年上半期の横浜税関における知的財産侵害物品の差止状況～

平成29年上半期（1月～6月）の横浜税関における偽ブランド品などの知的財産侵害物品の差止状況をまとめましたのでお知らせします。

全体：輸入差止件数が過去最多を更新

- ・ 輸入差止件数は2,968件で、上半期の輸入差止件数としては過去最多を更新しました。

仕出国（地域）別：中国からの知的財産侵害物品の輸入差止件数及び点数が全体の約9割

- ・ 仕出国（地域）別の輸入差止件数では、中国が全体の89.2%（2,646件）を占めました。
- ・ 仕出国（地域）別の輸入差止点数では、韓国が大幅に減少し、中国が全体の88.2%（25,166点）を占めました。

知的財産別：イヤホンなどの意匠権侵害物品の輸入差止点数が大幅に増加

- ・ 知的財産別では、偽ブランド品などの商標権侵害物品が輸入差止件数、輸入差止点数ともに最多ですが、イヤホンなどの意匠権侵害物品の輸入差止点数が6,519点（前年同期は0点）となり、大幅に増加しました。

品目別：靴下などの衣類及びインクカートリッジなどのコンピュータ製品の輸入差止点数が大幅増加

健康や安全を脅かす危険性のある知的財産侵害物品が引き続き散見

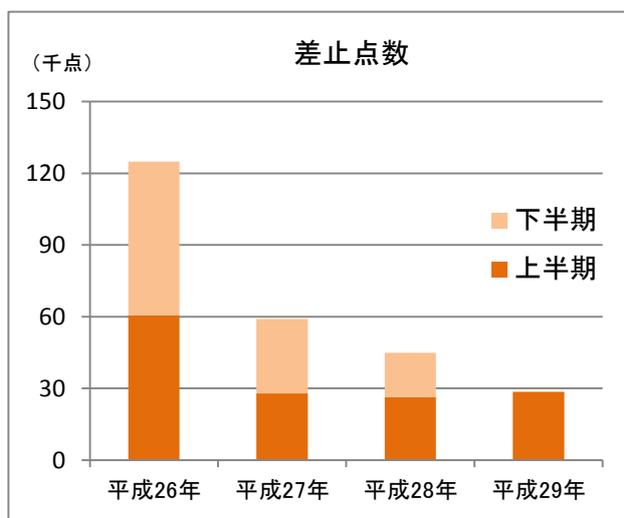
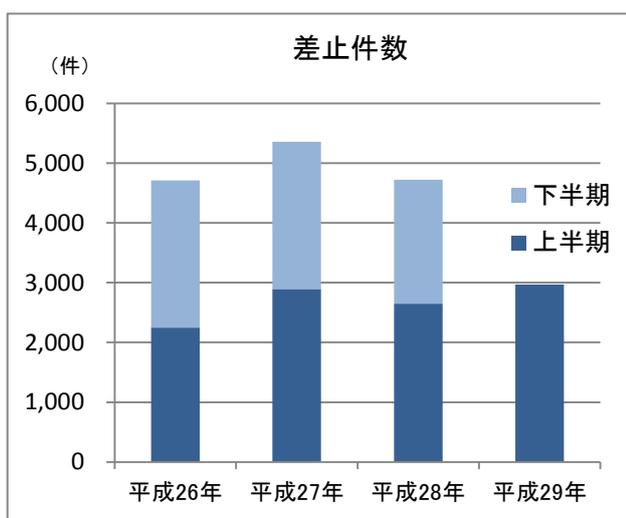
- ・ 品目別にみると、靴下などの衣類の輸入差止点数が前年同期と比べて約12.9倍（4,289点）、インクカートリッジなどのコンピュータ製品が約12.3倍（2,304点）となり、大幅に増加しました。
- ・ 使用することにより健康や安全を脅かす危険性のある、医薬品、運動用具などの知的財産侵害物品の輸入差止めが引き続き散見されています。

平成29年上半年（1月～6月）の横浜税関における知的財産侵害物品の差止状況（詳細）

- ◆ 輸入差止件数は2,968件（前年同期比12.0%増）で、上半期の輸入差止件数としては過去最多で、かつ4年連続で2,000件以上となっています。
- ◆ 輸入差止点数は28,518点（前年同期比8.3%増）となっています。
- ◆ 1日平均で16件、157点の知的財産侵害物品の輸入を差し止めていることとなります。

（注）「輸入差止件数」は、税関が差し止めた知的財産侵害物品が含まれていた輸入申告又は郵便物の数です。
 「輸入差止点数」は、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。
 （例）1件の輸入申告又は郵便物に20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合、「1件、20点」として計上しています。

知的財産侵害物品の輸入差止実績の推移



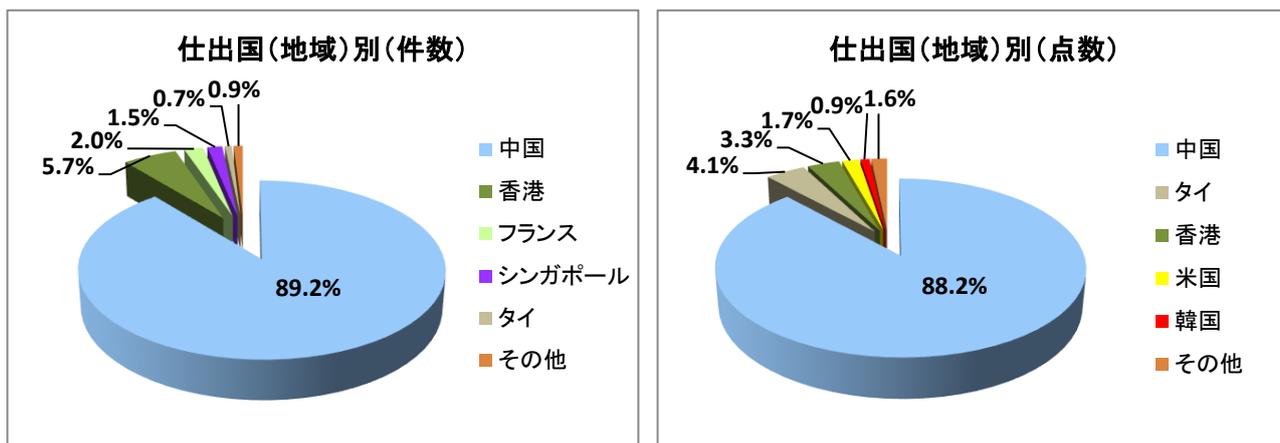
<参考：全国実績との比較>

		平成26年	平成27年	平成28年	平成28年 上半期	平成29年 上半期	前年 同期比
横浜 実績	件数	4,710	5,360	4,720	2,651	2,968	112.0%
	点数	124,916	59,024	44,897	26,338	28,518	108.3%
全国 実績	件数	32,060	29,274	26,034	13,853	15,393	111.1%
	点数	895,792	689,621	622,665	292,902	278,964	95.2%

1. 仕出国（地域）別輸入差止実績

- ◆ 輸入差止件数は、中国を仕出しとするものが2,646件（構成比89.2%）、次いで香港が168件（同5.7%）、フランスが59件（同2.0%）と続いています。
- ◆ 輸入差止点数は、中国を仕出しとするものが25,166点（構成比88.2%）、次いでタイが1,180点（同4.1%）、香港が949点（同3.3%）となっており、前年同期第3位の韓国は第5位となっています。
- ◆ 中国については、全国実績でも知的財産侵害物品の仕出国として一極化への進展が窺われるところ、横浜税関においても同様に中国が最も多い状況となっています。

仕出国（地域）別輸入差止実績構成比

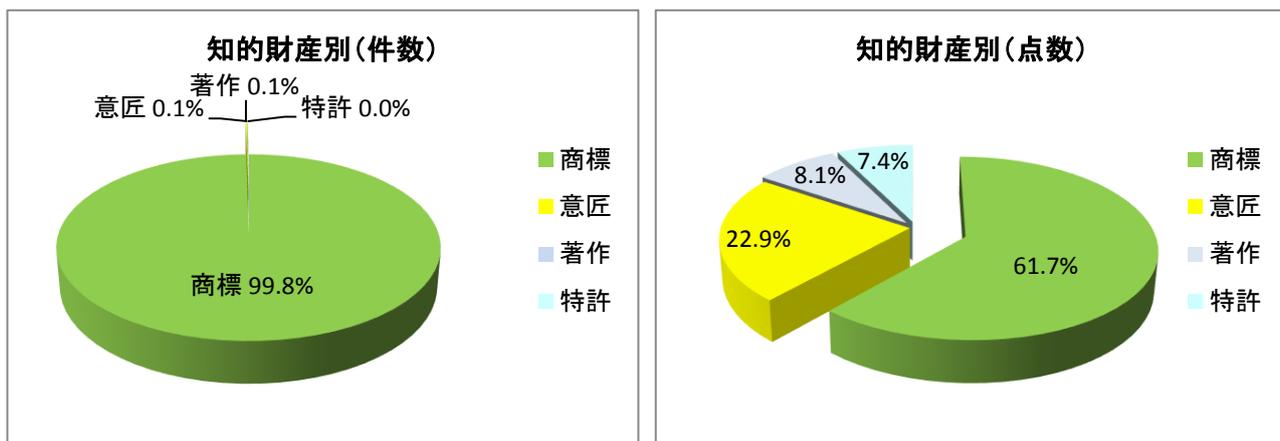


(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

2. 知的財産別輸入差止実績

- ◆ 輸入差止件数は、偽ブランド品などの商標権侵害物品が2,963件（構成比99.8%）、次いで意匠権侵害物品が4件（同0.1%）となっています。
- ◆ 輸入差止点数についても、商標権侵害物品が17,583点（構成比61.7%）で大半を占める傾向は変わらないものの、イヤホンなどの意匠権侵害物品が6,519点（同22.9%）となり、大幅に増加しています。

知的財産別輸入差止実績構成比



(注1) 1事案で複数の知的財産侵害に当たる場合、それぞれの知的財産に件数計上されるため、知的財産ごとの合計件数は差止件数の合計件数と一致しません。点数についてはP7表中上位の知的財産にのみ計上されます。

(注2) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

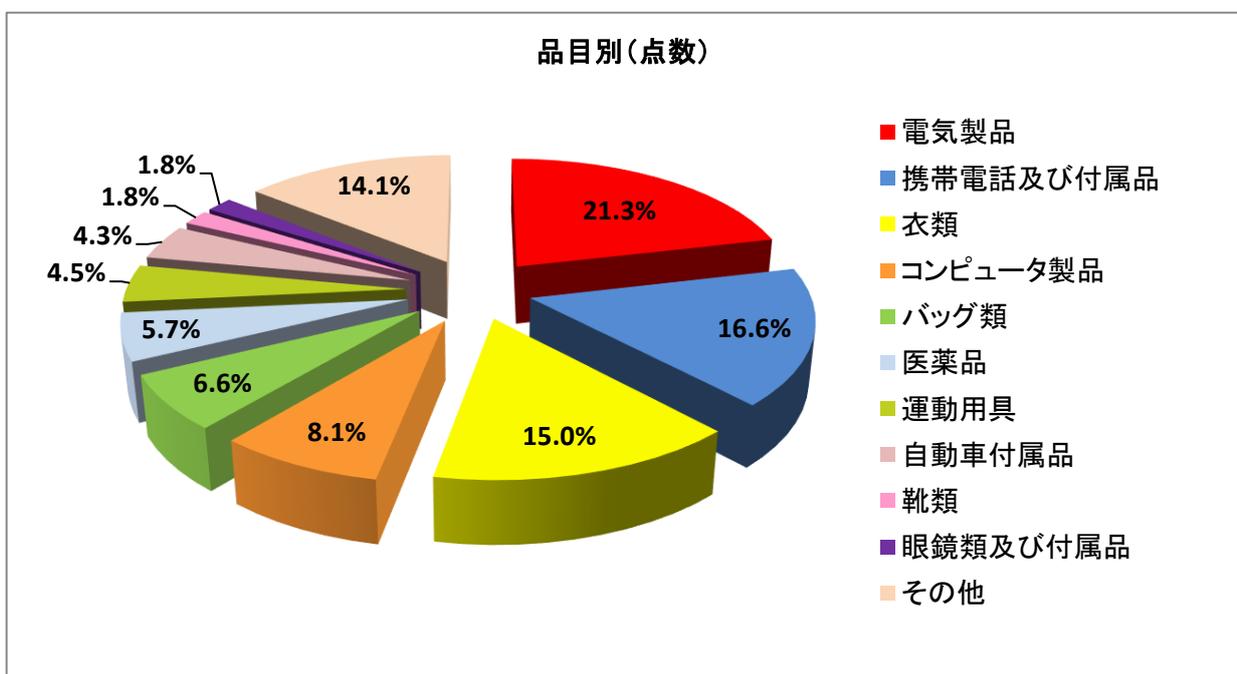
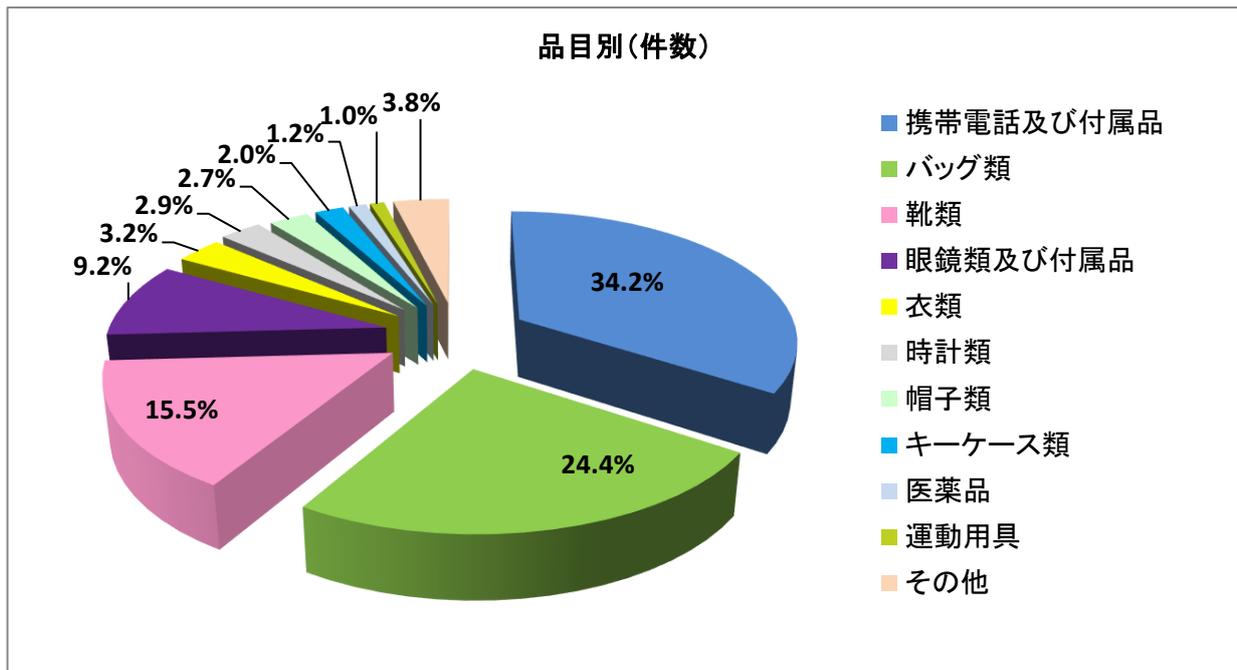
3. 品目別輸入差止実績

◆ 輸入差止件数は、携帯電話及び付属品が1,061件（構成比34.2%）と最も多く、次いでバッグ類が755件（同24.4%）、靴類が480件（同15.5%）となっています。

◆ 輸入差止点数は、電気製品が6,084点（構成比21.3%）、次いで携帯電話及び付属品が4,746点（同16.6%）、衣類が4,289点（同15.0%）となっています。

前年同期と比べて、衣類（前年同期比約12.9倍）の輸入差止点数が大幅に増加したほか、コンピュータ製品（2,304点、同約12.3倍）や運動用具（1,294点、同約6.5倍）などの輸入差止点数が大幅に増加しています。

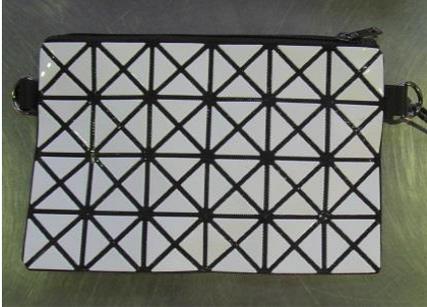
品目別輸入差止実績構成比



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。

横浜税関で輸入を差止めた侵害品の例

輸入差止めが多い物品

スマートフォンケース (商標権)	バッグ (商標権)	ブーツ (商標権)
		

輸入差止めが増加した物品

靴下 (著作権)	インクカートリッジ (特許権)	イヤホン (意匠権)
		

健康や安全を脅かす危険性のある物品

医薬品 (商標権)	ライター (商標権)	運動用具 (意匠権)
		

平成29年上半期の横浜税関における知的財産侵害物品の差止状況(資料)

1. 仕出国(地域)別輸入差止実績

(1)件数

	平成26年	平成27年	平成28年	平成28年 上半期	平成29年 上半期	前年 同期比	構成比
中国	3,926	4,668	4,179	2,324	2,646	113.9%	89.2%
香港	605	481	254	111	168	151.4%	5.7%
フランス	0	0	14	0	59	全増	2.0%
シンガポール	64	28	161	147	46	31.3%	1.5%
タイ	20	33	23	16	21	131.3%	0.7%
その他	95	150	89	53	28	52.8%	0.9%
合計	4,710	5,360	4,720	2,651	2,968	112.0%	100.0%

(注) 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(2)点数

	平成26年	平成27年	平成28年	平成28年 上半期	平成29年 上半期	前年 同期比	構成比
中国	65,783	45,786	36,292	20,978	25,166	120.0%	88.2%
タイ	701	304	772	725	1,180	162.8%	4.1%
香港	4,317	6,785	2,997	1,493	949	63.6%	3.3%
米国	50,497	156	259	68	489	719.1%	1.7%
韓国	2,011	4,593	1,997	1,338	268	20.0%	0.9%
その他	1,607	1,400	2,580	1,736	466	26.8%	1.6%
合計	124,916	59,024	44,897	26,338	28,518	108.3%	100.0%

(注1) 本表は仕出国(地域)ベースであり、原産国(地域)を示すものではありません。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

2. 知的財産別輸入差止実績

上段:件数

下段:点数

	平成26年	平成27年	平成28年	平成28年 上半期	平成29年 上半期	前年 同期比	構成比
特許権	0	0	2	1	1	100.0%	0.0%
	0	0	110	100	2,100	2100.0%	7.4%
意匠権	12	1	1	0	4	全増	0.1%
	647	47	17	0	6,519	全増	22.9%
商標権	4,611	5,358	4,710	2,650	2,963	111.8%	99.8%
	123,484	58,976	44,659	26,238	17,583	67.0%	61.7%
著作権	318	17	11	2	2	100.0%	0.1%
	687	0	111	0	2,316	全増	8.1%
著作隣接権	0	0	0	0	0	—	—
	0	0	0	0	0	—	—
育成者権	0	0	0	0	0	—	—
	0	0	0	0	0	—	—
不正競争防止法	79	1	0	0	0	—	—
	98	1	0	0	0	—	—
合計	4,710	5,360	4,720	2,651	2,968	112.0%	100.0%
	124,916	59,024	44,897	26,338	28,518	108.3%	100.0%

(注1) 1事案で複数の知的財産侵害に当たる場合、件数についてはそれぞれの知的財産に、点数については表中上位の知的財産のみに計上しています。従って、知的財産ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。なお、構成比は権利ごとの数の合計(のべ数)をもとに算出しています。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

(注3) 各権利で保護されているものは、例えば以下のものです。

特許権:特許法に基づき特許登録された「発明」

意匠権:意匠法に基づき意匠登録された物品の形状、模様等の「デザイン」

商標権:商標法に基づき商標登録された文字、図形等の「ロゴマークやブランド名」

著作権:創作されたキャラクターや音楽CD等の「著作物」(著作隣接権と共に著作権法で保護)

著作隣接権:レコード会社により製作された「音楽CD(日本での販売が禁止されている海外版音楽CDを取締り)」

育成者権:種苗法に基づき品種登録された「植物の新品種」

不正競争防止法で輸入が規制されているものは、例えば以下のものです。

・広く認識されている他人の「商品等表示」との混同を生じさせるもの

・著名な他人の「商品等表示」を使用するもの

・他人の商品の形態を模倣するもの

・「営業秘密」として管理されている秘密情報の不正使用により生じたもの

・技術的に制限されているプログラムの実行を可能とする装置

(例:ゲーム機器において本来は使用することができない海賊版ソフトを使用できるようにする装置)

税関では、各権利を侵害するもの及び不正競争防止法で規制されているものを輸入してはならない貨物として、取締りを行っています。

3. 品目別輸入差止実績

(1)件数

	平成26年	平成27年	平成28年	平成28年 上半期	平成29年 上半期	前年 同期比	構成比
携帯電話及び付属品	681	693	2,005	1,117	1,061	95.0%	34.2%
バッグ類	2,035	2,514	1,201	572	755	132.0%	24.4%
靴類	712	1,032	782	625	480	76.8%	15.5%
眼鏡類及び付属品	354	246	124	92	284	308.7%	9.2%
衣類	265	225	113	45	99	220.0%	3.2%
時計類	110	231	100	34	89	261.8%	2.9%
帽子類	69	100	52	20	84	420.0%	2.7%
キーケース類	91	132	56	21	61	290.5%	2.0%
医薬品	10	87	102	38	37	97.4%	1.2%
運動用具	7	0	21	1	30	3000.0%	1.0%
その他	753	543	429	240	118	49.2%	3.8%
合計	4,710	5,360	4,720	2,651	2,968	112.0%	100.0%

(注1) 1事案で複数の品目を含んだものがある場合、それぞれに計上するため品目ごとの件数の合計と合計欄の件数は一致しません。なお、構成比は品目ごとの件数の合計(のべ件数)をもとに算出しています。

(注2) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

(2)点数

	平成26年	平成27年	平成28年	平成28年 上半期	平成29年 上半期	前年 同期比	構成比
電気製品	175	15,915	3,249	1,704	6,084	357.0%	21.3%
携帯電話及び付属品	10,381	6,228	6,154	3,168	4,746	149.8%	16.6%
衣類	4,532	2,732	1,055	333	4,289	1288.0%	15.0%
コンピュータ製品	2,928	696	947	188	2,304	1225.5%	8.1%
バッグ類	5,116	8,640	5,577	1,768	1,891	107.0%	6.6%
医薬品	403	2,780	2,849	1,554	1,631	105.0%	5.7%
運動用具	7	0	775	200	1,294	647.0%	4.5%
自動車付属品	19	162	1,431	645	1,213	188.1%	4.3%
靴類	1,028	1,150	912	715	518	72.4%	1.8%
眼鏡類及び付属品	1,397	901	482	328	515	157.0%	1.8%
その他	98,930	19,820	21,466	15,735	4,033	25.6%	14.1%
合計	124,916	59,024	44,897	26,338	28,518	108.3%	100.0%

(注) 各欄に掲げる構成比の合計は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

4. 輸送形態別輸入差止実績

上段:件数

下段:点数

	平成26年	平成27年	平成28年	平成28年 上半期	平成29年 上半期	前年 同期比	構成比
一般貨物	13	13	23	14	10	71.4%	0.3%
	52,785	14,983	8,571	3,168	13,889	438.4%	48.7%
郵便物	4,697	5,347	4,697	2,637	2,958	112.2%	99.7%
	72,131	44,041	36,326	23,170	14,629	63.1%	51.3%
合計	4,710	5,360	4,720	2,651	2,968	112.0%	100.0%
	124,916	59,024	44,897	26,338	28,518	108.3%	100.0%

5. 輸出差止実績

平成29年上半期において、輸出差止実績はありませんでした。

《 資料に関する問い合わせ先 》

横浜税関 業務部 知的財産調査官
 〒 231-8401 横浜市中区新港1-6-2(横浜第1港湾合同庁舎1階)
 TEL 045-212-6116(直通)
 横浜税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/yokohama/>
 税関ホームページ <http://www.customs.go.jp>

※本資料を他に転載する場合には、横浜税関の資料による旨を必ず注記してください。